



月刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043 (22) 7207 番

92.6.23 No. 3614

新たな動労千葉破壊打ち破る

物販運動の大展開を!

協販部の決意!

成功に向け

一ヶ月間の奮闘を!

夏季物販開始から五十日がたちました。全国の物販オルグは、組合員のみならずの協力のもと、これまでに延べ一六三日、一七〇名のオルグ団を派遣し、九百ヶ所を越える職場を訪問、取り組みの要請を行ってきました。

「二倍化」方針のもとでの取り組みは、二回目を迎え、多くの闘う仲間のみならずの協力・支援のもと、新しい職場にも積極的に入り、新規注文も増えはじめるなど成果が一步一步実りはじめています。

「二倍化」達成の力で

組合つぶしを打ち破ろう!

こんにち物販運動の成功がますます重要になっていきます。

この間の動労千葉破壊攻撃は、先の国会におけるPKO法案の強行―自衛隊の海外派兵―新たな侵略戦争に向けた攻撃と一体です。反動的な中労委「解決案」、国労臨時中央委員会直前に急拠指定された判決期日(分割・民営化反対第一波スト公労法解雇公判、清算事業団採用差別公判)、たった一回の公判で結審した解雇者のJR社宅追い出し裁判控訴審(八月二七日判決)等々。

全国オルグで

新たな感動!

新しい訪問先では、「動労千葉が初めて来てくれた」、「四六名も解雇されていて大変ですね、ぜひ頑張ってください。できるかぎりのことはします」、「遠くにあっても動労千葉の闘いは大きな励みです」、「こういう活動にぜひ協力したい」と思っていたんです(分割・民営化で退職した元国鉄労働者)等々、訪問が感動をもって受けとめられ、心あたたまる激励が数多く寄せられています。

また国労のある職場では、「動労千葉では組合員が二万円以上も物販買って頑張っているというが、ぜひ見習わねばと思っています」動労千葉の物販を高く評価しているという話も出されました。広範な支援・連帯、そして運動の浸透、「二倍化」実現に向かって、着実な歩を進めているという実感を感じます。

組合つぶしを打ち破ろう!

いま解雇された仲間を守りぬき、凶暴な労組破壊攻撃を打ち破るために、物販運動を成功させることが決定的に重要です。

夏季物販の成否は、向こう一ヶ月間の頑張りいかににかかっています。

組織内目標(組合員一人二万円)の完全達成と、県内オルグを全力で貫徹されるよう強く訴えます。

協販部も全力で奮闘しますので、よろしくお願ひします。

激励の手紙

五月二八日の中労委「和解案」には、全く腹の底からの怒りを禁じえません。

地労委命令と同じものを出さざるだけの大衆的・戦闘的たたかいがなければ、中労委で解決しないのは当然のことです。

原職奪還のたたかいは、強靱で長期にわたる闘争団の団結と戦闘性の持続にかかっています。国鉄労働運動と日本階級闘争の最先頭を担う動労千葉に、ささやかながら支援と連帯を送りつづけたと思います。

(Aさん)

夏季物販では、特に手ごたえを感じた所も何ヶ所もあり、また前回結果的に成果に結びつかなかった所でも、「今度は」という感触を得た組合もあります。

(Bさん)

解雇撤回・清算事業団闘争勝利!

6・27国鉄労働者集会

日時 1992年6月27日(土) 14時から
場所 東京・南部労政会館(大井町駅下車)
集合 千葉駅 12時34分(9番)発

快速最後部車両乗車

最大限での結集を!